

授 業 科 目 名	インクルーシブ教育・保育Ⅰ			教員名	宇田川 和久		
配 当 年 次	1	開講時期	後期	単位数	2	授業形態	講義
卒業・免許・資格との関係	○保育士資格選択必修 ○幼稚園教諭2種免許状必修〔教育の基礎的理解に関する科目/特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に関する理解〕					ナンバリング	1D208
授業内容を示すキーワード	共生社会、インクルーシブ教育システム、特別支援教育、障害特性、就学支援、特別支援学校、特別支援学級、通級による指導、特別支援教育コーディネーター						
授 業 の 概 要	インクルーシブ教育システムの理念である障害のあるなしにかかわらず共に学ぶことの重要性について学びます。 また、このシステムを構築するため、特別支援教育を推進する必要があることを学びます。 さらに、特別支援教育は、特殊教育の対象であった障害に加えLD、ADHD、高機能自閉症等も対象とし、子どもたち一人一人の教育的ニーズを踏まえ、その持てる力を最大限に高めるための教育として今後極めて重要になることを障害に関する基礎的な知識や教育の現状や課題などを通して学びます。						
授業のねらいと到達目標	【ねらい】 障害者を取り巻く社会環境の変化を理解し、インクルーシブ教育システムの必要性とその在り方について考えます。その上で、特別支援教育の意義や制度等について理解し、特別な教育的ニーズのある子どもたちを支援するために必要な基礎的・基本的な知識や考え方を習得します。 【到達目標】 (1)障害者を取り巻く社会環境の変化とインクルーシブ教育システムの必要性について理解する。 (2)特別支援教育の理念や基礎的な体系を理解する。 (3)特別支援教育の指導・支援内容と実践方法を理解する。 (4)個に応じた指導・支援の方法について理解する。 (5)特別支援教育の現状と課題について理解する。						
授業の方法等	基本は講義形式としますが、主体的な学びを進めるため、チームディスカッションやグループワーク等アクティブラーニングの視点を取り入れ授業を進めます。また、障害のある子どもたちの支援の実践について理解を図るため、ビデオ視聴やレポート発表などを通して、学生との双方向性のある授業展開を目指します。 さらに、ICT(EduNavi)を活用した双方向型の授業及び自主学習支援を行います。						
成績評価の基準と方法	■定期試験〔筆記〕60% ■授業への取り組み・態度 10% ■提出物 20% ■その他〔小テスト〕10%						
D P に 掲 げ る 学 力 の 割 合	DP1:40% DP2:10% DP3:20% DP4:10% DP5:10% DP6:10% 〔合計100%〕						
教 科 書	書名「アクティベート教育学07 特別支援教育」(ISBN:978-4623085378) 著者:廣瀬由美子・石塚謙二/出版社:ミネルヴァ書房						
参 考 書	適宜、資料を配付します。						
関 連 科 目	インクルーシブ教育・保育Ⅱ						
質 問 受 付 の 方 法	適宜研究室等で対応します。						
履 修 上 の 注 意	講義等の記録、配付した印刷物等は、A4ファイルに学習ノートとして整理して下さい。						

授 業 計 画 と 時 間 外 学 習		特別支援教育の理念と制度①(特殊教育から特別支援教育へ)
	1	〈予習〉障害者について自分の関心のあることを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	2	特別支援教育の理念と制度②(インクルーシブ教育システムと特別支援教育) 〈予習〉障害のある子どもたちに関する新聞記事等を読み自分の考えを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
		通常の学級担任の気づきとアセスメント
	3	〈予習〉不登校の子どもたちの状況について調べ、自分の考えを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	4	発達障害の心理特性①(自閉スペクトラム症を中心に) 〈予習〉発達障害について関心あることを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	5	発達障害の心理特性②(LD,ADHDを中心に) 〈予習〉(1)で学んだ内容等について関心あることを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	6	知的障害のある子どもの理解と指導の実際 〈予習〉知的障害について関心あることを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	7	視覚障害のある子どもの理解と指導の実際 〈予習〉視覚障害について関心あることを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	8	聴覚障害のある子どもの理解と指導の実際 〈予習〉聴覚障害について関心あることを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	9	肢体不自由及び病弱の子ども理解と指導の実際 〈予習〉肢体不自由及び病弱について関心のあることを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	10	特別の指導「自立活動」 〈予習〉「自立活動」の指導について調べて整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	11	【オンデマンド型(遠隔)】関係機関や保護者との連携 〈予習〉保護者との連携の必要性について自分の考えを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	12	特別支援学校における教育の実際 〈予習〉特別支援学校に関する情報を収集する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	13	特別支援学級における教育の実際 〈予習〉特別支援学級に関する情報を収集する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
定 期 試 験	14	通級による指導の実際 〈予習〉通級による指導に関する情報を収集する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
	15	今後の特別支援教育の方向性 〈予習〉特別支援教育の意義等について自分の考えを整理する。90分 〈復習〉レジュメをまとめる。90分
		◆定期試験〔筆記〕60分 ◆振り返り・フィードバック〔定期試験の解説を行う〕30分